

**第 27 回（平成 29 年度）
全国地域包括・在宅介護支援センター研究大会
開 催 要 綱**

～地域住民や関係機関とともに、より良い地域をめざして～

1. 趣 旨

いま、地域住民が直面する課題は多様化・複雑化しています。そうしたなか、地域のあらゆる住民が役割を持ち、支え合うことにより、子どもや高齢者、障害者などすべての人々が地域、暮らし、生きがいとともに創り、高め合うことができる「地域共生社会」の実現が求められています。

地域包括・在宅介護支援センターは、これまでも地域の身近な相談機関として住民に寄り添った支援を行うとともに、その積み重ねから地域の実態をとらえ、地域包括ケアシステムの構築にあたって、その中核的な役割を果たしてきました。

地域包括ケアシステムをさらに進めるとともに、地域共生社会の実現させるためには、地域包括・在宅介護支援センターは様々な取り組みから地域を把握し、これまで以上に多様な関係者と連携、協働し、住民とともに地域課題を解決するための取り組みを進めることが重要です。

本研究大会は、全国の地域包括・在宅介護支援センターの関係者が集い、制度動向を学ぶとともに、様々な地域課題や施策に即した地域づくりの実践等を共有し、地域住民や関係機関等との連携のあり方や、これからの地域包括・在宅介護支援センターが果たすべき役割について考えることを目的に開催します。

※本研究大会は、主任介護支援専門員更新研修の受講要件である「法定外の研修等」に該当する場合があります。詳細は都道府県の当該受講要件をご確認ください。

2. 主 催 全国地域包括・在宅介護支援センター協議会、全国社会福祉協議会

3. 共 催 九州ブロック地域包括・在宅介護支援センター協議会

4. 協 力 長崎県地域包括・在宅介護支援センター協議会

5. 後 援 厚生労働省、長崎県、長崎市、長崎県社会福祉協議会、
全国老人福祉施設協議会、全国老人保健施設協会、日本医師会、
長崎県老人福祉施設協議会、長崎県医師会、長崎県介護支援専門員連絡協議会

6. 期 日 平成 29 年 9 月 25 日（月）・26 日（火）

7. 会 場 ホテルニュー長崎
〒850-0057 長崎県長崎市大黒町 14 番 5 号 TEL 095-826-8000

8. 参加者 定員 500 名（定員になり次第締め切り）

(1)会員センター職員

(2)都道府県・指定都市地域包括・在宅介護支援センター協議会役職員

(3)自治体職員、地域包括支援センター・在宅介護支援センター関係者、
居宅介護支援事業関係者 等

9. 参加費 会員 9,000 円（上記(1)(2)) 会員外 12,000 円（上記(3))

10. 日 程

	12:15	13:00	13:40	14:40	15:05	15:20	17:05	18:00	19:30
第1日 9/25(月)	受付	開会式 (40分)	行政説明 (60分)	基調報告 (25分)	休憩	シンポジウム (105分)	休憩	情報交換会	
	9:00	9:30	11:15	12:30	14:15	14:20			
第2日 9/26(火)	ポスターセッション	実践報告①② (105分)	昼食休憩 (75分) (ポスターセッション)	分科会①② (105分)	閉会				

※第2日9:00～9:30、11:15～11:45はポスターセッション発表者がポスター前にて質疑対応を行います（自由参加）

11. プログラム

【第1日：9月25日（13：00～17：05）】会場：ホテルニュー長崎

◇開会式（13：00～13：40）

開会宣言 長崎県地域包括・在宅介護支援センター協議会 会長 辻 敏子
主催者挨拶 全国地域包括・在宅介護支援センター協議会 会長 青木 佳之
全国社会福祉協議会 常務理事 寺尾 徹
来賓挨拶

◇行政説明（13：40～14：40）

「地域包括ケアシステムの深化にあたって地域包括・在宅介護支援センターに
期待される役割」

厚生労働省老健局

振興課長 三浦 明 氏

◇基調報告（14：40～15：05）

「地域包括・在宅介護支援センターの使命と事業の進め方」

全国地域包括・在宅介護支援センター協議会 会長 青木 佳之

◇シンポジウム (15 : 20～17 : 05)

「災害に備えるために地域包括・在宅介護支援センターが取り組むこと」

ねらい： わが国では自然災害が相次いでおり、平常時からの備えが重要となっています。本シンポジウムでは、熊本地震をはじめ、被災地で取り組みを行っている関係者からの報告をふまえつつ、地域包括・在宅介護支援センターにおける災害対策や災害時の役割等について考えます。

シンポジスト 熊本県 熊本市高齢者支援センターささえりあ水前寺
センター長 谷口 千代子 氏
京都府 東宇治南地域包括支援センター
センター長 波戸辺 晃子 氏
高齢者コミュニティケア研究所 峯本 佳世子 氏

ファシリテーター 全国地域包括・在宅介護支援センター協議会 副会長
(仙台市地域包括支援センター連絡協議会会長) 折腹 実己子

◆情報交換会（18：00～19：30） 会場：ホテルニュー長崎

※参加ご希望者は申込書に記載してください。

【第2日：9月26日（9：30～14：20）】会場：ホテルニュー長崎

◇実践報告（9：30～11：15）

※2つのテーマ・会場に分かれ、それぞれで実践報告を行います。

実践報告 1 「認知症高齢者等が安心して暮らすことのできるまちづくり

～地域の支援体制を構築するための効果的な連携を考える～

ねらい： 認知症の人ができる限り住み慣れた地域で安心して暮らし続けるためには、住民や関係機関が連携したネットワークによる支援を行うことが重要です。

見守りネットワークの構築や初期集中支援チーム等における住民や関係機関等と連携した支援のあり方や、若年性認知症の人やその家族の支援のあり方について実践報告を通じて学びます。

報告者	長崎県	島原市地域包括支援センター	主任	堀川	安子	氏
	熊本県	荒尾市地域包括支援センター	社会福祉士	濱口	幸	氏
	大阪府	高槻市高槻北地域包括支援センター	認知症地域支援推進員	辻田	裕之	氏

ファシリテーター 全国地域包括・在宅介護支援センター協議会 研修委員会委員

～ともに地域の生活支援・介護予防サービスの充実をめざして～

地域の実情をとらえ、生活支援・介護予防サービスの充実に向けた地域包括・在宅介護支援センターと生活支援コーディネーターとの連携のあり方について、実践報告を通じて学びます。

分科会 (12:30~14:15)

※ 2つのテーマ・会場に分かれ、それぞれで講義および実践報告を行います。

～地域の実情にあわせた連携のあり方を考える～

本分科会では、医療・介護の関係者が地域生活における課題等を共有し、医療・介護の切れ目のない支援体制を整備するために必要な関係者間の連携のあり方について考えます。

報告者	大阪府 箕面市北部・西南地域包括支援センター センター長 中村 勝利 氏
	大分県 中津総合ケアセンターいずみの園 在宅サービス事業部 次長 伊藤 保幸 氏
講師・ファシリテーター	医療法人白髭内科医院 院長 白髭 豊 氏 (認定NPO法人長崎在宅Dr.ネット 事務局長)

分科会 2 「我が事・丸ごと」地域共生社会の実現に向けた地域包括・在宅介護支援センターの役割」

ねらい： 平成 28 年 6 月に閣議決定された「ニッポン一億総活躍プラン」を受け、地域共生社会を実現するために、支援を必要とする住民（世帯）の抱える多様で複合的な課題について、住民の身近な地域において、分野を超えた地域課題に関する総合的な相談に応じ、関係機関が連携して解決する仕組みづくりが求められています。

本分科会では、「我が事・丸ごと」地域共生社会の実現に向けた地域包括・在宅介護支援センターの役割について考えます。

報告者	長崎市南多機関型地域包括支援センター 相談支援包括化推進員 立石 大輔 氏 社会福祉法人雄勝福祉会（秋田県） 常務理事 栗林 孝得 氏
講師・ファシリテーター	金沢市地域包括支援センターとびうめ センター長 中 恵美 氏 （厚生労働省「地域における住民主体の課題解決力強化・相談支援体制の在り方に関する検討会（地域力強化検討会）」委員）

◇閉 会（14：15～14：20）

◆ポスターセッション（大会期間中開催）

大会期間中、ポスター掲示により各地の地域包括・在宅介護支援センターの活動紹介を行っています。なお、本年度は大会第 2 日の下記の時間帯において、ポスターセッション発表者がポスター前にて質疑対応を行います。

【ポスターセッション発表者による質疑応答対応時間】

9 月 26 日（火）開会前（9：00～9：30）および昼食時間内（11：15～11：45）

12. 参加申込み方法

本大会は、「名鉄観光サービス株式会社」と「個人情報保護における取扱契約」を交わした上で、同社に「参加申込・参加費の收受代行及び宿泊の手配業務等」を委託しています。本大会への参加申込みおよび宿泊等の申込みは、別紙「参加・宿泊等申込書」により行ってください。なお、申込みは先着順に受け付け、定員に達した場合は締め切らせていただきます。

（1）参加および宿泊等の申込みは、**8 月 29 日（火）**までに「名鉄観光サービス株式会社 長崎支店」宛に行ってください。申込書受領後、開催日の 1 週間前を目途に、同社より「参加券」、「宿泊券」等および請求書をお送りいたしますので、届き次第、同社宛にお振込をお願いいたします。

(2) 宿泊等を希望しない参加者につきましても、必ず同封の申込書により参加の手続きを行ってください。

13. ポスターセッションの実施について

全国の地域包括・在宅介護支援センターの活動報告や事例紹介、または調査・研究の成果や課題を相互に発表し、情報・意見交換と交流を深めることを目的にポスターセッションを実施します。発表掲示ができる方は、前項の参加申込みを行ったうえで、別紙要領にもとづき別途事前申し込みの手続きを行ってください。

また、会場内の掲示スペースには限りがあるため、応募多数の場合はお断りする場合があります。申し込みの承認を必ずご確認ください。なお、申し込みが承認された方（代表者1名のみ）は、参加費（9,000円：会員のみ）を免除します。

14. 主任介護支援専門員更新研修受講のための証明書発行について

都道府県における主任介護支援専門員更新研修受講のため、本研究大会の修了証明が必要な場合には、当日、受付にてその旨お申し出ください。受付にて、あらためて修了証明発行に係るご案内をいたします。なお、更新研修受講要件等の詳細は都道府県担当課にお問い合わせください。

15. 参加の取り消し

参加費入金後の参加の取り消しの際は、大会終了後、「大会参加券」と引き換えに資料を送付いたします。

16. 個人情報の取り扱いについて

本大会「参加・宿泊等申込書」に記載された個人情報は、運営管理の目的のみに利用させていただきます。申込者、参加者にかかる個人情報は、本会「個人情報保護に関する方針等について」に基づき、適切に取り扱うこととしており、他の目的で使用することはありません。

なお、本大会の参加者名簿には「都道府県・指定都市名」「氏名」「所属名」「役職名」を記載します。

17. 参加・宿泊等申込先

名鉄観光サービス株式会社 長崎支店（担当：近藤・小川）
〒850-0033 長崎県長崎市万才町4-15 日本生命ビル新館4階
TEL：095-824-1200 FAX：095-824-1976

（営業時間 9：00～17：30 *土・日・祝日は休業日とさせていただきます。）

18. 内容に関する問合せ先

全国地域包括・在宅介護支援センター協議会事務局（担当：松山）
〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル

全国社会福祉協議会 高年・障害福祉部内
TEL：03-3581-6502 FAX：03-3581-2428 Email：z-konen@shakyo.or.jp